

# 東建パブリニュース

2020年1月31日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

**掲載**

2020年1月30日 中日新聞 P. 9

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

東建コーポレーション（名古屋）が名古屋・栄で六月に開館する博物館「名古屋刀剣ワールド」に収蔵予定の刀剣類などが今月から、岐阜市の「麒麟がくる 岐阜大河ドラマ館」といった外部施設に貸し出され、一足早く展示されている。

大河ドラマ館は、放映が始まったNHK大河ドラマの衣装や小道具などを展示して魅力を紹介する施設で、十一日に開館。東建側は、

## 刀剣博物館より一足早く

東建收藏品 大河ドラマ館で展示



織田信秀の愛刀「景光」＝東建コーポレーション提供

織田信長の父で、主人公の明智光秀が暮らす美濃国に侵攻する序盤の重要人物でもある信秀（一五一一～一五二二）の愛刀などを提供した。鎌倉時代の刀工・景光の作で、死後に信長に受け継がれたとみられる。展示は三月八日まで。

このほか、九州国立博物館（福岡県太宰府市）では、同館などとの共催で特集展示「刀剣ことはじめ」（一日～二月二十四日）を開催中。山城国（現京都府南部）で活躍した刀工の派閥「来派」の開祖とされる来国行の作品など重要文化財を含む刀剣九振りを公開している。

以上